

2026年度 関西女子短期大学 出張講義内容一覧

(2026年8月20日更新)

		No	分野	講義名	講師名
保育学科	p2	1	子ども家庭福祉	子ども家庭福祉と社会的養護の基礎	今井 慶宗
		2	造形表現・幼児教育	作ったり描いたりする活動はなぜ大切な？	宇津木 七実
		3	保育学・幼児教育学	乳幼児期の「食育」について考えよう	小寺 玲音
		4	子ども学、保育学	保育の楽しさを実感しよう！一手作り視聴覚教材を通してー	佐藤 佳枝
		5	臨床心理学	臨床保育とは？	津田 尚子
		6	教育学	現代の教育課題	西 美江
		7	教育学、コーチング	子どもに運動遊びがなぜ必要か？	山崎 英幸
養護保健学科	p3	8	学校保健	学校保健	久保加代子
		9	学校保健	精神保健	久保加代子
		10	口腔衛生学	噛むことの効果	樂木正実
		11	保健教育	自分を大切にできる力を育てる がん教育	加藤 直子
		12	教育学	考える技法	加藤 昭弘
		13	看護技術	バイタルサインについて	高森 香
歯科衛生学科	p4	14	医療	『歯磨き粉なんて何でもよくない!?』って、それ、大間違いです！	細見 環
		15	医療	お口の写真を撮ってみよう	新井 麻実
		16	医療	健康な口は唾液から！	畠中 能子
		17	医療	色々なお口の清掃用具を体験しよう！	畑田 晶子
		18	医療	型採り体験してみよう！	花谷 早希子
		19	医療	歯ブラシの選び方と特徴を知ろう	大岡 知子
		20	医療	歯周病ってどんな病気？どうすれば予防できるの？	永田 英樹
		21	医療	歯ぐきを調べてみよう	村上 伸也
		22	医療	歯科用機械を操作してみよう！	磯貝 友希
医療秘書学科	p5	23	公共(社会保障・医療制度)	if 病気になったら、どうする？	山本 まりこ
		24	生物(医学)	医学をカルタで学ぼう！	山本 まりこ
		25	生物(医学・医療)	遺伝子治療の最前線を知ろう！	山本 まりこ
		26	生物/化学(医学 薬理学医療)	飲んだ薬は体の中でどうなるの？	山本 まりこ
		27	公共(医療関連法規)	医療に関する制度について学ぼう！	今井 慶宗
		28	生物(動物行動心理学)	動物の行動を観察するとその気持ちがわかる！？	別役 透
		29	探究(秘書学)	癒しの電話応対にチャレンジ！	別役 透
		30	探究(医療秘書学)	医療秘書として医療に貢献する	増井 環美
		31	情報(医療秘書学)	パソコンで医療費の計算をしてみよう！	増井 環美

保育学科							
No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	教授	今井 慶宗	子ども家庭福祉	子ども家庭福祉と社会的養護の基礎	子ども家庭福祉の中に社会的養護があります。児童相談所や児童養護施設・乳児院・里親について聞いたことはあれども詳しくはわからないという人も多いと思います。子ども家庭福祉と社会的養護の仕組みの基礎を学びましょう。	福祉 施設 家庭支援 	「知識・技能」
2	教授	宇津木 七実	造形表現・幼児教育	作ったり描いたりする活動はなぜ大切な？	子どもたちは、作ったり描いたりするあそびが大好きです。保育の場ではどんな造形的な遊びをしているのか？何が楽しいのか？何が育つのか？子どもの頃に帰って制作したり、大人の立場で考えたりしてみましょう。	表現 造形 子ども 	「思考力・判断力・表現力」
3	准教授	小寺 玲音	保育学・幼児教育学	乳幼児期の「食育」について考えよう	「食事」は毎日繰り返される基本的な生活習慣の1つです。子どもたちが「食べる」ことに興味や関心を持つための保育の工夫について紹介します。また、楽しい食育活動について一緒に考えてみましょう。	保育 食育 	「思考力・判断力・表現力」
4	講師	佐藤 佳枝	子ども学、保育学	保育の楽しさを実感しよう！－手作り視聴覚教材を通して－	「手作り視聴覚教材」は、絵本の読み聞かせ前や保育の導入に使う中で、子どもの「言葉」を育むことが出来ます。児童文化財である「エプロンシアター」や「パネルシアター」に触れ、手作りならではの温かさや保育の楽しさを実感しましょう！	手作り視聴覚教材 エプロンシアター パネルシアター 	「思考力・判断力・表現力」
5	教授	津田 尚子	臨床心理学	臨床保育とは？	本学は幼稚園・保育園の保育以外の保育にも力を入れてきました。臨床保育として、子どもの深層心理や権利、入院している子どもの保育、障がいのある子どもの見守りなどを実習を交えて教えています。その一端を紹介できたらと思います。	病棟保育 障がい 深層心理 	「学びに向かう力・人間性等」 「思考力・判断力・表現力」
6	教授	西 美江	教育学	現代の教育課題	大学卒業後は高校で英語教師になり、大学院でキャリア教育や職業教育を学んだあと、現在は保育学科で教えています。現代の教育問題について一緒に考えていきましょう。	キャリア教育 職業教育 国際比較 	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
7	教授	山崎 英幸	教育学、コーチング	子どもに運動遊びがなぜ必要か？	みなさんは、子どもの頃どんな遊びをしましたか？リレー、ボールあそび、鬼ごっこなどいろんな遊びを楽しんだと思います。この運動遊びがなぜ子どもに必要なのかを考えていきましょう。	運動遊び 	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」

養護保健学科							
8	教授	久保加代子	学校保健	学校保健	学校保健とは何かについて、養護教諭の役割を中心に解説します。	# 学校保健 # 養護教諭	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
9	教授	久保加代子	学校保健	精神保健	アンガーマネジメントの考え方をもとに、怒りの感情について説明します。	# 学校保健 # 養護教諭	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
10	教授	樂木正実	口腔衛生学	噛むことの効果	噛むことの効果を、弥生時代の卑弥呼にかけて表した『ひみこのはがいーぜ』を用いて説明します。	# 学校保健 # 養護教諭	「知識・技能」
11	准教授	加藤 直子	保健教育	自分を大切にできる力を育てる がん教育	がんの成り立ちや予防だけでなく、がんと共に生きる人への理解や、社会で支え合う大切さについて考えます。さらに、未来の自分を守るために、今の生活や心を大切にすることの意味も学びます。	# がん教育 # 共生社会 # 主体的な行動選択	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
12	教授	加藤 昭弘	教育学	考える技法	「思考ツール」を使って、自分の思考を整理・分析し、考えを深める方法について説明します。	# 思考ツール # 整理・分析	「思考力・判断力・表現力」
13	准教授	高森 香	看護技術	バイタルサインについて	バイタルサインは生命徴候であり重要な身体情報です。バイタルサインについて学び測定します。	# 看護技術 # 観察 # バイタルサイン	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」

歯科衛生学科							
14	教授	細見 環		『歯磨き粉なんて何でもよくない!?』って、それ、大間違いです！	「フッ素って何でもむし歯予防にいいの？」「歯磨き粉で歯石はつきにくくなる？」「歯がしみなくなるメカニズムは？」ちゃんと知っていますか？一度はしっかり聞いてみたい歯磨き粉の効能。歯磨き粉の『薬効成分』について学びましょう。自分で歯磨き粉が選べるように！	# フッ素 # むし歯予防 # 歯がしみる	「知識・技能」
15	講師	新井 麻実		お口の写真を撮ってみよう	お口の写真を撮る事によって患者さんにわかりやすく治療の説明ができる他、歯茎や舌にできた病気を見つける事ができます。マネキンを使って、お口の写真の撮り方を体験してみましょう。	# 歯茎 # 口の写真 # マネキン	「知識・技能」
16	教授	畠中 能子		健康な口は唾液から！	「唾液」と言えばなにを思い浮かべますか？「唾液」はとっても口の健康になくってはならない大切なものなんです。その唾液から、皆さんの口の中が、むし歯になりやすいか、なりにくいかを調べるカリエスリスクテストがあります。さあ、一緒にやってみましょう！	# 唾液 # 口の健康 # カリエスリスクテスト	「知識・技能」
17	准教授	畑田 晶子		色々なお口の清掃用具を体験しよう！	お口の中の状態は人によって違い、歯ブラシだけでは十分に歯を磨けない場合もあります。そのときに使用する『補助的清掃用具』を体験していただきます。皆さんの普段のケアに役立ててみてください。	# 口の中 # 歯ブラシ # 補助的清掃用具	「知識・技能」
18	准教授	花谷 早希子		型採り体験してみよう！	歯科衛生士業務のひとつに歯科診療補助があります。歯科診療において診断や研究に用いられる歯の模型を作製するために、歯の型を採ることもそのひとつです。ユニークな型を使って型取りを体験してみましょう。	# 歯科衛生士 # 業務 # 歯科診療	「知識・技能」
19	教授	大岡 知子		歯ブラシの選び方と特徴を知ろう	患者さん一人ひとりのお口の状態やブラッシング習慣に合わせて、最適な歯ブラシを選ぶことは歯科衛生士の大切な仕事です。今回の授業では、どんな人にどの歯ブラシが向いているのかについてわかりやすくお話しします。さらに、学生と共に「関女オリジナル歯ブラシ」を開発したプロジェクトについてもご紹介します。	# 歯ブラシ # ブラッシング	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
20	教授	永田 英樹		歯周病ってどんな病気？どうすれば予防できるの？	歯周病は歯を失う最大の原因といわれていて、日本の成人の80%を超える人にみられる病気です。でも、歯周病は予防できる病気なのです。歯周病の予防法を学び、これからの生活に取り入れてみませんか。	# 歯周病 # 検査 # 予防法	「知識・技能」
21	教授	村上 伸也		歯ぐきを調べてみよう	歯科衛生士として歯ぐき（歯周組織）の状態を検査することは大切な業務の一つです。今回の講義では、歯周ポケット深さの測定（歯周病の重症度を知るための検査）を、実際に用いる器具を使って、体験してもらいます。	# 歯周病 # 歯周病検査 # 歯周ポケット深さ測定	「知識・技能」
22	講師	磯貝 友希		歯科用機械を操作してみよう！	歯科衛生士は様々な歯科用機械を取り扱い、歯科医師の診療の介助を行っています。今回の講義では、医療従事者が感染予防のために着用している個人防護具や、歯科用機械の操作を紹介します。	# 歯科用機械 # 診療の介助 # 個人防護具	「知識・技能」

医療秘書学科							
23	教授	山本　まりこ	公共(社会保障・医療制度)	If 病気になったら、どうする？	もし、病気やケガをしたら、皆さんはどうしますか？じじっと治るのを待つ？それとも、クリニックや病院へ行く？いろんなチョイスがあなたにはありますよ。さて、どんなチョイスをすると、どんなことが待っているのかな？一緒にチョイスしてみよう！	# 公共 # 医療 # 社会保障	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
24	教授	山本　まりこ	生物(医学)	医学をカルタで学ぼう！	体のしくみ、病院の成り立ち、そして、治る過程についてカルタを通して楽しく学びます。	# 医学 # 医療 # 医療従事者 # チーム医療	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
25	教授	山本　まりこ	生物(医学・医療)	遺伝子治療の最前線を知ろう！	遺伝子って何？遺伝子を用いた治療って何！最新の医学を学んでみよう！	# 医学 # 医療 # 医療従事者 # チーム医療	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
26	教授	山本　まりこ	生物/化学(医学薬理学医療)	飲んだ薬は体の中でどうなるの？	薬を飲んだことがありますか？飲んだ薬は体の中でどうなるのでしょうか？そして、どうして効くのでしょうか？お薬の不思議を学びましょう。	# 医学 # 薬理学 # 医療 # 医療従事者 # チーム医療	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
27	教授	今井　慶宗	公共(医療関連法規)	医療に関する制度について学ぼう！	みなさんはクリニックや病院を受診したことはありますか？実は、日本で医療を受けるための様々な制度があります。みなさんの身近にある医療に関する制度について学びましょう。	# 医学 # 法律 # 医療 # 医療従事者 # チーム医療	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
28	講師	別役　透	生物(動物行動心理学)	動物の行動を観察するとその気持ちがわかる！？	みなさんは動物と触れ合う機会がありますか？イヌやネコの行動を観察すると、動物たちの気持ちがわかります!? 動物の行動と心理を学び、動物との素敵な関係作りをしてみませんか？そして、人とのコミュニケーションにも活かしてみましょう。	# 動物 # 医療 # 医療従事者 # チーム医療	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
29	講師	別役　透	探究(秘書学)	癒しの電話応対にチャレンジ！	みなさんは電話でのやりとり、普段から行なっていますか？社会人となると電話対応のスキルが求められます。本日は、病院での電話応対にチャレンジしてみましょう。あなたも医療秘書になって患者さんを癒してみましよう！	# 医療 # 医療従事者 # チーム医療 # 電話応対	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
30	助教	増井　環美	探究(医療秘書学)	医療秘書として医療に貢献する	医療従事者として医療に携わる職業はたくさんあること、その中で医療秘書が医療従事者として、患者さんや医師など他の医療従事者を支え、チーム医療の中心となる職種であることを説明します。	# 医療 # 医療従事者 # チーム医療	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
31	助教	増井　環美	情報(医療秘書学)	パソコンで医療費の計算をしてみよう！	医療費はどのように計算されていると思いますか？診療録（カルテ）を見て、パソコンで医療費の計算を体験してみましょう。	# 医療 # 医療従事者 # チーム医療	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

高大連携プログラム

関西女子短期大学は、学科での学びをはじめ、本学独自の教育プログラムを先行体験できる高大連携プログラムを実施しています。

◆高大連携の目的

関西女子短期大学は、高等学校と相互の教育交流を通じて、高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学修意欲を高めることを目的に高大連携事業に取り組んでいます。また、大学の求める学生像および教育内容への理解を深め、高校教育ならびに大学教育の活性化を図ることも視野に入れて実施しております。

以下の3つを柱として高校生に多彩な学びの機会を提供します。

1. 高校生を対象とした講義等の提供（出張講義、学校見学会）
2. 高校教員や教育委員会との交流・連携に係る事業（教育および進路に関する情報交換）
3. 高等学校が取り組む各種事業への協力・連携（探究的な学び）

出張講義の講師派遣について

高大連携活動として「総合的な探究の時間」等での、出張講義および講師派遣を実施いたします。本学の教育・研究にふれることで、本学について大学教育について理解を深めるとともに、高等学校との交流と連携を通じて大学教育の充実と発展を図ることを目的とします。

本件に関するお問い合わせ先

◆連絡先：関西女子短期大学 高大連携室
〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号
TEL：（072）978-0756（高大連携室直通）
FAX：（072）978-0377

◆事務取扱時間：平日9：00～17：30
※土・日・祝、5/14創立記念日、夏季休業期間、年末年始休業期間を除く

◆メールアドレス：
koudai@tamateyama.ac.jp